



※「ガッチャンコ」とは…

「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたいという願いがこめられています。

Press Release

HBC 北海道放送株式会社

7月19日(金)AM10:00 解禁

人口 7,000 人のまち × 新進気鋭のクリエイター
 北海道から世界を目指す！！
 「三笠のキングと、あと数人」
 高杉真宙・柄本時生 W 主演決定！

HBC 北海道放送(代表取締役社長・勝田直樹)では、「北海盆唄」・北海道遺産「北海盆踊り」発祥の地[※]とされる空知の三笠市を舞台にした連続ドラマ『三笠のキングと、あと数人』(全6話)の制作を今夏から開始します。

開局60周年記念の前回のドラマ制作から 10 年振り以上となる今回の作品。現代社会で生きづらさを抱えた地元出身の若者達が、盆踊りで巻き起こす騒動とほろ苦い恋物語をベースに、新しい地域のあり方を考え、若者が町と共に成長していく地方と人の創生がテーマのハートフルコメディで、オリジナルストーリーとなります。

本作の主演は、現在放送中の NHK 大河ドラマ『光る君へ』では藤原惟規役として時代劇にも挑戦中と、期待の若手俳優・高杉真宙。

東京でアイドルを目指すも夢破れ、故郷の三笠市に帰ってきた優柔不断でデリケートな性格の主人公・健太を演じる。

そんな健太の高校の先輩にあたり、“三笠のキング”を名乗る W 主演役には、名優・柄本明の DNA を受け継ぐ柄本時生。

高校を中退後、何をやっても上手くいかない人生が続いていたが、あることをきっかけに突然、「市長」になることを決意。その目的遂行のために健太を振り回す、自分勝手な超お騒がせ男を演じる。

異色の若手俳優二人の競演による、痛快なエンターテインメント作品になることが期待される。

監督陣には地方を舞台とした映画やドラマ作りで定評のある門馬直人、榊原有佑、針生悠伺 3 人を起用。

プロデューサー陣を含めてスタッフが何度も三笠市を訪れ、入念に脚本作りを行った。

また、本作の制作にあたり、三笠市民とドラマ制作の実行委員会を作り、三笠市役所の全面バックアップのもと、約 1 ヶ月に渡りドラマ制作に臨みます。

市内の各所で撮影が行われるだけでなく、完成までの過程に、市民が参画することにより、三笠市の魅力をさらに深く掘り下げ、北海道発！全国、世界へ向けたクリエイティブになることが期待できます。

HBC ドラマ「三笠のキングと、あと数人」は2025年春の HBC での放送を皮切りに、全国放送・配信などの展開を予定しています。

※明治時代、三笠市幾春別の炭鉱街で唄われた「ベっちょ節」が、昭和に入り「北海炭坑節」になり、さらに現在の全国的にも知られる「北海盆唄」へと変化したと言われています。「三笠北海盆踊り」は無形文化として北海道遺産にも登録されています。毎年8月13日・14日・15日に開催。

以上

<高杉真宙(健太役) コメント>

「三笠のキングと、あと数人」に健太として出演することになりました。
北海道での撮影は何度も経験したことがあるのですが、
三笠市での撮影は初めてなので楽しみにしております。
柄本さんとの共演は2度目ですが、前回の撮影の際にたくさんお話しさせてもらって、
楽しく魅力的な方だったことを覚えています。
今回は役としてもやりとりが多いので全力でぶつかっていかれたらと思います。

<プロフィール>

たかすぎ まひろ
高杉 真宙

1996年7月4日生まれ 福岡県出身

09年より俳優活動をスタート。

12年 映画「カルテット」にて初主演を務める。

14年 映画「ぼんとリンちゃん」にて第36回 ヨコハマ映画祭 最優秀新人賞を受賞。

17年 映画「散歩する侵略者」にて第72回 毎日映画コンクール スポニチグランプリ新人賞を受賞。

18年 主演映画「笑顔の向こうに」が第16回 モナコ国際映画祭でエンジェルピースアワード 最優秀作品賞を受賞。

近年では、NHK連続テレビ小説「舞いあがれ！」や、映画「いつか、いつも……いつまでも。」、舞台「ロミオとジュリエット」、ドラマ「となりのナースエイド」、大河ドラマ「光る君へ」などに出演。今年8月には、芸能生活15周年を記念して、PHOTOBOOK『I/my—あいまい—』の発売も決定している。秋には、清水尋也とのW主演映画『オアシス』の公開も予定している。



〈柄本時生(先輩役) コメント〉

なかなか破天荒な役をやらせていただきます。
 主要メンバーは少ないのですが、豪華なキャストの皆さんがこれから合流して参加されると伺ったので、その方々との共演を楽しみに頑張っていきたいと思います。

〈プロフィール〉

えもと ときお
柄本 時生

1989年10月17日生まれ 東京都出身

2003年、映画 Jam Films S『すべり台』(主演/2005年公開)のオーディションに合格し、デビュー。

2008年の出演作品により第2回松本CINEMAセレクト・アワード最優秀俳優賞を受賞。

主な出演作に、映画『めんたいぴりり』『旅のおわり世界のはじまり』、舞台『心が濡れる』、ドラマ『絶対零度～未然犯罪潜入捜査～』『わたし、定時で帰ります』など。

NHK連続テレビ小説『おひさま』、大河ドラマ『功名が辻』『八重の桜』『いだてん』など。



Yusuke Abe (YARD)

〈三笠市・西城賢策市長 コメント〉

ドラマのタイトルが決定し、主演も第一線で活躍されている俳優の方々で、いよいよ撮影も始まることを大変嬉しく思います。このドラマで三笠市の良さがどのように表現され、放送されるのか、今から完成がとても楽しみです。また、市民の皆さんにとってもドラマ撮影に触れることができる素晴らしい機会となり、三笠市としても官民一体となって全力でバックアップして盛り上げていきたいと思っています。

このドラマを通して、三笠市の魅力が北海道から、全国へ発信されていくことを期待しています。



【お問い合わせ先】

HBC 北海道放送 視聴者センター
 電話)011-232-5806